

地球環境局国際連携課国際協力室

1. 事業の必要性、概要

東アジアにおいては、著しい経済成長に伴い温室効果ガスの排出をはじめとする環境負荷が増大し、当該地域のみならず地球規模の環境問題になっており、これに対して国の枠を超えて対処することが急務となっている。

本事業は、地球環境保全に関する国際的な連携と国際協力を推進し、世界全体での環境保全の推進を図るため、各種大臣会合等での政策対話を進めると同時に、各個別環境協力プロジェクトの形成及び推進を行うものである。

2. 事業計画（業務内容）

(1) クリーンアジア・イニシアティブ(CAI)の推進

- ① 全省的な取組である CAI を推進するため、各国及び国際機関との情報交換・情報発信や必要な調査等を行い具体的な協力案件の形成を図る。
- ② 東アジア首脳会議環境大臣会合等の開催支援業務
- ③ 環境的に持続可能な都市に係る協力

(2) 日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM)及び TEMM プロジェクトの推進

- ① 全省的な取組の推進並びに協力案件の形成及び進行管理の実施
- ② 各 TEMM プロジェクトの実施

(3) 二国間協力の推進

- ① 日中両国の環境政策に関する共同研究の実施
- ② 日本とモンゴルとの環境政策対話の開催

3. 施策の効果

我が国主導の下、東アジア各国及び国際機関と連携し、東アジア地域の低炭素、低公害、循環型及び自然と共生する社会の形成を進め、もって東アジアにおける環境協力の推進に積極的な貢献を果たすものである。

環境国際協力推進費の概要

環境省地球環境局国際連携課国際協力室

- 地球環境保全に関する国際的な連携と国際協力を推進し、世界全体での環境保全の推進を図る。
- 各種大臣会合等での政策対話を進めると同時に、各個別環境協力プロジェクトの形成及び推進を行う。

総合的取組・案件形成・枠組への参加

個別協力案件

I アジア地域

1. クリーンアジア・イニシアティブ(CAI)の推進

- (1)環境国際協力の推進
- (2)東アジア首脳会議環境大臣会合、ASEAN+3環境大臣会合及び日ASEAN環境協力対話

(3)環境的に持続可能な都市に係る協力

■CAI個別事業(原課予算)
原課個別事業 ※各国別も含む。
39件3,153百万円(24年度予算(案))

II 日中韓

2. 日中韓三カ国環境大臣会合(TEMM)及びTEMMプロジェクトの推進

- (1)日中韓三カ国環境大臣会合に向けた取組
 - ①協力案件の形成・進行管理
 - ②TEMM情報発信
 - ③準備局長級会合

(2)TEMMプロジェクト(協力室予算)

- ①合同環境研修、②環境教育プロジェクト、③環境産業円卓会議、④グリーン成長及び低炭素社会に関する共同研究、⑤北東アジアの環境ガバナンスに関する共同研究、⑥自然災害に起因する環境破壊防止国際共同研究

■TEMMプロジェクト(原課予算)

- ①循環型社会/循環経済/3Rに関するセミナー(廃棄物・リサイクル対策部 循環型社会推進室)、②化学物質管理に関する政策ダイアログ(環境保健部 化学物質審査室)、③黄砂共同研究(水・大気環境局 大気環境課)、④光化学オキシダントに関する研究協力(水・大気環境局 大気環境課)

III 二国間協力

3. 日中環境協力基礎調査

4. 日モンゴル環境政策対話

■個別事業(原課予算)